

肥料の国産化・安定供給のうち
肥料原料備蓄対策事業

令和 8 年度予算概算決定額 26百万円（前年度 26百万円）

<対策のポイント>
化学肥料原料のほとんどを海外に依存している中で、輸入が途絶した場合にも生産現場への肥料の供給を安定的に行うことができるよう、**化学肥料原料の備蓄及びこれに要する保管施設の整備を支援**します。

<事業目標>
肥料の安定的な供給

<事業の内容>

1. 備蓄原料保管経費支援事業

主要な化学肥料原料を備蓄するために必要な保管費用（保管料、保険料等）を支援します。

2. 備蓄用保管施設整備支援事業

肥料原料を保管するために必要な保管施設の整備費用を支援します。

3. 推進事業

上記 1 及び 2 の事業の実施等に必要な基金管理団体の業務に要する費用を支援します。

<事業の流れ>

国

定額

基金管理団体

定額

民間団体

(1、3の事業)

2/3

民間団体

(2の事業)

<事業イメージ>

海外からの肥料原料調達

肥料原料の販売事業者・肥料製造業者等

肥料原料備蓄

肥料の安定供給

生産者

支援

支援

1. 備蓄原料の保管料等

2. 備蓄用保管施設の整備費

【お問い合わせ先】 農産局技術普及課（03-6744-2107）